

# 第4款 地域創生費

(単位:千円)

事業名		本年度	前年度	比較
<b>第4款 地域創生費</b>		<b>9,918,093</b>	<b>10,247,411</b>	<b>△ 329,318</b>
<b>1項</b>	<b>地域創生費</b>	<b>976,040</b>	<b>980,887</b>	<b>△ 4,847</b>
<b>1目</b>	<b>地域創生総務費</b>	<b>295,904</b>	<b>300,462</b>	<b>△ 4,558</b>
	職員給与	231,572	235,982	△ 4,410
	総務調整費 P. 55	18,287	15,435	2,852
	社会参加費	729	729	
	文化スポーツ施設等特別維持整備 P. 55	45,316	48,316	△ 3,000
<b>2目</b>	<b>地域づくり支援費</b>	<b>406,696</b>	<b>406,884</b>	<b>△ 188</b>
	地域政策推進 P. 55	6,011	5,771	240
	地域振興調整費 P. 56	60,000	60,000	
	地域公共事業調整費 P. 56	300,000	300,000	
	防衛施設周辺整備事業促進	273	250	23
	過疎地域持続的発展支援 P. 56	15,115	6,209	8,906
	山村振興対策 P. 57	901	862	39
	地域連携強化 P. 57	24,396	33,792	△ 9,396
<b>3目</b>	<b>土地対策費</b>	<b>28,332</b>	<b>28,332</b>	
	土地利用対策 P. 58	28,332	28,332	
<b>4目</b>	<b>水行政調整費</b>	<b>245,108</b>	<b>245,209</b>	<b>△ 101</b>
	水資源対策 P. 58	15,567	15,731	△ 164
	発電施設周辺整備 P. 59	229,541	229,478	63
<b>2項</b>	<b>ぐんま暮らし・外国人活躍推進費</b>	<b>652,061</b>	<b>638,012</b>	<b>14,049</b>
<b>1目</b>	<b>ぐんま暮らし・外国人活躍総務費</b>	<b>97,168</b>	<b>98,343</b>	<b>△ 1,175</b>
	職員給与	97,168	98,343	△ 1,175
<b>2目</b>	<b>移住促進費</b>	<b>486,919</b>	<b>477,907</b>	<b>9,012</b>
	ぐんま暮らしブランド化推進 P. 59	103,062	76,380	26,682
	地域おこし協力隊の活動・定住支援 P. 60	3,657	3,627	30
	移住支援金 P. 60	380,200	397,900	△ 17,700
<b>3目</b>	<b>外国人活躍推進費</b>	<b>67,974</b>	<b>61,762</b>	<b>6,212</b>
	外国人活躍推進 P. 61	21,285	17,341	3,944
	多文化共生支援 P. 61	46,689	44,421	2,268
<b>3項</b>	<b>文化振興費</b>	<b>3,126,767</b>	<b>3,597,772</b>	<b>△ 471,005</b>
<b>1目</b>	<b>文化振興総務費</b>	<b>807,935</b>	<b>770,172</b>	<b>37,763</b>
	職員給与	807,935	770,172	37,763
<b>2目</b>	<b>文化振興費</b>	<b>882,078</b>	<b>739,473</b>	<b>142,605</b>
	文化づくり推進 P. 62	177,379	153,580	23,799
	文化団体等育成 P. 62	24,963	24,963	
	芸術文化事業推進 P. 62	441,497	374,797	66,700
	教育文化事業団運営 P. 63	238,239	186,133	52,106
<b>3目</b>	<b>文化施設費</b>	<b>250,946</b>	<b>987,382</b>	<b>△ 736,436</b>
	文化施設整備推進 P. 63	164,745	923,602	△ 758,857
	県立文化施設管理 P. 63	23,005	29,815	△ 6,810
	新たな文化拠点の検討 P. 64	63,196	33,965	29,231
<b>4目</b>	<b>近代美術館費</b>	<b>252,859</b>	<b>238,610</b>	<b>14,249</b>
	近代美術館運営	207,799	196,162	11,637
	美術展示 P. 64	36,606	34,072	2,534
	教育普及活動	4,588	4,498	90
	調査研究	3,866	3,878	△ 12
<b>5目</b>	<b>館林美術館費</b>	<b>207,510</b>	<b>194,973</b>	<b>12,537</b>
	館林美術館運営	171,212	158,323	12,889
	美術展示 P. 65	30,811	30,808	3
	教育普及活動	3,713	3,641	72
	調査研究	1,774	2,201	△ 427

事業名		本年度	前年度	比較		
6目	<b>歴史博物館費</b>		<b>242,285</b>	<b>225,219</b>	<b>17,066</b>	
		歴史博物館運営	182,353	168,057	14,296	
		博物館展示 P. 65	49,860	47,332	2,528	
		教育普及活動	3,947	4,039	△ 92	
		調査研究	6,125	5,791	334	
	7目	<b>自然史博物館費</b>		<b>399,856</b>	<b>367,828</b>	<b>32,028</b>
			自然史博物館運営	307,343	288,696	18,647
			博物館展示 P. 66	77,845	61,733	16,112
			教育普及活動	4,178	4,160	18
			調査研究	10,490	13,239	△ 2,749
	8目	<b>文学館費</b>		<b>83,298</b>	<b>74,115</b>	<b>9,183</b>
			文学館運営	60,518	54,272	6,246
			文学資料展示 P. 66	13,056	12,325	731
		教育普及活動	4,948	1,843	3,105	
		調査研究	4,776	5,675	△ 899	
4項	<b>文化遺産費</b>		<b>709,642</b>	<b>721,297</b>	<b>△ 11,655</b>	
1目	<b>文化遺産総務費</b>		<b>151,873</b>	<b>139,812</b>	<b>12,061</b>	
		職員給与	151,873	139,812	12,061	
2目	<b>文化財保護費</b>		<b>188,425</b>	<b>214,077</b>	<b>△ 25,652</b>	
		文化財保存活用	11,227	15,707	△ 4,480	
		文化財保存管理指導 P. 67	86,368	106,072	△ 19,704	
		埋蔵文化財保護対策	6,915	7,216	△ 301	
		幹線交通・ダム文化財調査	7,377	7,410	△ 33	
		埋蔵文化財調査センター運営 P. 68	46,585	49,887	△ 3,302	
	「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信 P. 68	29,953	27,785	2,168		
3目	<b>世界・歴史遺産費</b>		<b>315,058</b>	<b>311,638</b>	<b>3,420</b>	
		世界遺産継承推進 P. 69	305,800	300,839	4,961	
		埴輪王国ぐんま発信 P. 70	9,258	10,799	△ 1,541	
4目	<b>世界遺産センター費</b>		<b>54,286</b>	<b>55,770</b>	<b>△ 1,484</b>	
		世界遺産センター運営 P. 70	46,227	46,669	△ 442	
		普及啓発 P. 70	8,059	9,101	△ 1,042	
5項	<b>スポーツ振興費</b>		<b>2,071,861</b>	<b>2,078,233</b>	<b>△ 6,372</b>	
1目	<b>スポーツ振興総務費</b>		<b>229,447</b>	<b>183,016</b>	<b>46,431</b>	
		職員給与	229,447	183,016	46,431	
2目	<b>スポーツ振興費</b>		<b>1,157,404</b>	<b>1,196,630</b>	<b>△ 39,226</b>	
		スポーツ推進審議会運営	304	455	△ 151	
		スポーツ団体運営費助成	117,950	122,848	△ 4,898	
		生涯スポーツ振興 P. 71	15,779	12,409	3,370	
		スポーツイベント開催 P. 71	56,904	56,940	△ 36	
		プロスポーツ支援 P. 72	3,161	2,163	998	
		競技力向上 P. 72	537,324	399,397	137,927	
		国民スポーツ大会 P. 73	128,895	298,373	△ 169,478	
		パラスポーツ推進 P. 73	297,087	304,045	△ 6,958	
3目	<b>スポーツ施設費</b>		<b>685,010</b>	<b>698,587</b>	<b>△ 13,577</b>	
		スポーツ施設管理・整備 P. 74	685,010	698,587	△ 13,577	
6項	<b>大会総務費</b>		<b>1,814,221</b>	<b>1,643,192</b>	<b>171,029</b>	
1目	<b>大会総務費</b>		<b>78,374</b>	<b>70,920</b>	<b>7,454</b>	
		職員給与	78,374	70,920	7,454	
2目	<b>湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費</b>		<b>1,735,847</b>	<b>1,572,272</b>	<b>163,575</b>	
		第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会 P. 75	1,735,847	1,572,272	163,575	
7項	<b>施設調整費</b>		<b>515,252</b>	<b>540,738</b>	<b>△ 25,486</b>	
1目	<b>施設調整総務費</b>		<b>47,895</b>	<b>43,340</b>	<b>4,555</b>	
		職員給与	47,895	43,340	4,555	
2目	<b>湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費</b>		<b>467,357</b>	<b>497,398</b>	<b>△ 30,041</b>	
		第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会 P. 75	467,357	497,398	△ 30,041	
8項	<b>競技式典費</b>		<b>52,249</b>	<b>47,280</b>	<b>4,969</b>	
1目	<b>競技式典総務費</b>		<b>52,249</b>	<b>47,280</b>	<b>4,969</b>	
		職員給与	52,249	47,280	4,969	

**第1項 地域創生費 - 第1目 地域創生総務費・第2目 地域づくり支援費**

年度	8	事業名 (事項)	総務調整費 文化スポーツ施設等特別維持整備	担当部課 担当者 連絡先	地域創生部 地域創生課 総務係、調整・DX推進係 027-226-2182、2186
会計名	一般会計			説明書ページ	86
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第1目 地域創生総務費				
事業期間	H20年 ~ 年		根拠法令		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	63,603		15		63,588
(前年度)	63,751		3,015		60,736
(前々年度)	52,410				52,410
決算額					
(前年度)	63,751		3,193	1,000	59,558
(前々年度)	38,906				38,906
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
<p>○主管課の予算執行管理及び調整機能を充実させ、予算の効率的・効果的・弾力的な執行を図る。</p> <p>○県有施設を有効に活用するため、建物等の維持、補修、修繕工事費等を一括計上。主に、小規模な工事費。</p>					
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○主管課運営費(主管課の運営経費) 1,970千円				1 報酬	1,908
○部局調整費(年度途中で機動的対応が必要な経費) 15,335千円				3 手当等	740
○県民広報費(部内各所属の各種広報・啓発経費) 400千円				4 共済費	468
○調査研究費(部内各所属の各種調査・研究経費) 193千円				8 旅費	3,057
○指定管理者評価委員会の運営経費 389千円				10 需用費	25,611
○文化スポーツ施設等特別維持整備費 45,316千円				11 役務費	963
地域創生部所管の地域機関等の建物維持、補修、修繕工事等を効率的に実施するため、予算を一括計上し、年度途中で必要となった緊急の補修等にも対応				12 委託料	8,731
				14 工事費	14,240
				17 備品費	6,547
				その他	1,338

年度	8	事業名 (事項)	地域政策推進	担当部課 担当者 連絡先	地域創生部 地域創生課 地域支援・過疎係 027-226-2352
会計名	一般会計			説明書ページ	87
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第2目 地域づくり支援費				
事業期間	年 ~ 年		根拠法令		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	6,011		245		5,766
(前年度)	5,771		246		5,525
(前々年度)	6,185		255		5,930
決算額					
(前年度)	5,771		246		5,525
(前々年度)	6,203				6,203
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
<p>住民、地域づくり団体による主体的な地域づくりを通じて、活力のある、魅力的なぐんまの地域づくりを推進するほか、両毛広域都市圏における広域連携の推進、ぐんま推しナンバープレートの普及促進などにより、地域の活性化を図る。</p>				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○地域づくりネットワーク推進 3,743千円				1 報酬	2,026
群馬県地域づくり協議会の運営				3 手当等	786
○ぐんま推しナンバープレート普及促進 241千円				4 共済費	494
○両毛広域都市圏総合整備推進ほか 2,027千円				8 旅費	363
				10 需用費	139
				11 役務費	137
				18 負担金	2,066

## 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費

年度	8	事業名 (事項)	地域振興調整費 地域公共事業調整費	担当部課 担当者 連絡先	地域創生部 地域創生課 地域連携係 027-226-2361
会計名	一般会計			説明書ページ	87
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費				
事業期間	H16年 ~ 年	根拠法令			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	360,000		165,000		195,000
(前年度)	360,000		165,000		195,000
(前々年度)	360,000		165,000		195,000
決算額					
(前年度)	360,000		165,000		195,000
(前々年度)	376,319		165,000		211,319
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
振興局が管内の市町村や団体等と連携して、地域の政策課題に機動的かつ柔軟に対応することにより、各地域が自主的かつ主体的に地域の振興及び活性化を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○地域振興調整費 60,000千円 地域の振興及び活性化、地域の課題解決等のための事業や地域づくり活動の拠点となる住民センターの整備支援に対応するための経費等				7 報償費	972
				8 旅費	1,340
				10 需用費	13,597
				11 役務費	1,717
○地域公共事業調整費 300,000千円 複数部局にまたがる基盤整備や地域の課題に対応する公共事業に要する経費				12 委託料	9,560
				13 使賃料	345
				14 工事費	300,000
				18 負担金等	32,469

年度	8	事業名 (事項)	過疎地域持続的発展支援	担当部課 担当者 連絡先	地域創生部 地域創生課 地域支援・過疎係 027-897-2776
会計名	一般会計			説明書ページ	87
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費				
事業期間	S45年 ~ 年	根拠法令		過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法	
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	15,115	4,500			10,615
(前年度)	6,209				6,209
(前々年度)	5,370				5,370
決算額					
(前年度)	6,209		2,800		3,409
(前々年度)	4,468				4,468
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
過疎地域を支える人々の生活と集落機能を守り、過疎地域が誇りに満ちた地域として持続的に発展できるように支援するとともに、全県の課題として過疎地域が果たしている県土保全等の公益的機能を維持する。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○過疎地域等における人口減少レジリエンス強化に向けた基礎調査 9,240千円 地域に必要な機能の集約化等を検討するために、過疎地域をモデルとして、生活に必要なサービスの今後の展望を調査。				8 旅費	552
				10 需用費	86
				11 役務費	15
				12 委託料	9,000
○過疎地域いきいき集落づくり支援 5,065千円 過疎地域内の集落を対象に、住民が主体となり実施する集落の維持・活性化に資する事業を総合的に支援				13 使賃料	15
				18 補助金等	5,447
○過疎計画等推進指導ほか 810千円					

## 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費

年度	8	事業名 (事項)	山村振興対策		担当部課	地域創生部 地域創生課	
					担当者	地域支援・過疎係	
					連絡先	027-897-2776	
会計名	一般会計				説明書ページ	87	
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費						
事業期間	S40年 ~ 年		根拠法令	山村振興法			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額		901				901	
(前年度)		862				862	
(前々年度)		937				937	
決算額							
(前年度)		862				862	
(前々年度)		716				716	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
本県山村地域の特性を踏まえながら都市と山村の交流を軸として、山村の魅力積極的に情報発信すること等により、県土保全等の多面的な機能を果たしている山村地域の振興を図る。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○山村地域振興対策 251千円 山村振興基本方針に基づき、市町村の山村振興計画の変更等を支援するとともに、円滑な事業の実施を支援					7 報償費	50	
					8 旅費	256	
○過疎山村振興担当者会議 308千円 過疎・山村地域の市町村担当者向け会議の開催及び講演会等を実施					10 需用費	439	
					11 役務費	100	
○山村振興対策事務費ほか 342千円					18 負担金	56	

年度	8	事業名 (事項)	地域連携強化		担当部課	地域創生部 地域創生課	
					担当者	地域連携係	
					連絡先	027-226-2361	
会計名	一般会計				説明書ページ	87	
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費						
事業期間	R3年 ~ 年		根拠法令				
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額		24,396	10,946			13,450	
(前年度)		33,792	15,422			18,370	
(前々年度)		70,856	34,499			36,357	
決算額							
(前年度)		33,792	15,422	3,901		14,469	
(前々年度)		66,545	18,824			47,721	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
県、振興局と市町村との連携を強化し、市町村の取組等に対する地域に寄り添ったサポートを行い、地域課題の解決や地域の振興、活性化を図る。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○地域支援員設置 1,700千円 4つの振興局に地域支援員(地域創生課員)を配置し、市町村による地域課題解決の取組等の支援を行う活動に要する経費					8 旅費	1,131	
					10 需用費	112	
					11 役務費	402	
○群馬県未来構想フォーラム 9,862千円 県の近未来構想の理解促進を図るフォーラム開催に要する経費					12 委託料	16,491	
					13 使賃料	40	
○振興局における市町村と連携した振興事業 12,809千円 ・多野藤岡地域：移住検討の足がかりとするための体験ツアー等 ・吾妻地域：広域周遊促進のためのデジタルスタンプラリー等 ・利根沼田地域：観光資源を活用した地域経済活性化の推進 ほか					18 負担金	6,220	

**第1項 地域創生費 — 第3目 土地対策費・第4目 水行政調整費**

年度	8	事業名 (事項)	土 地 利 用 対 策	担 当 部 課	地域創生部 地域創生課	
				担 当 者	土地利用・水資源係	
				連 絡 先	027-226-2362	
会計名		一般会計			説明書ページ	87
予算科目		第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第3目 土地対策費				
事業期間		年 ~ 年	根拠法令	国土利用計画法、大規模土地開発事業規制等条例等		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		28,332		62		28,270
(前年度)		28,332		62		28,270
(前々年度)		28,283		13		28,270
決算額						
(前年度)		28,332		62		28,270
(前々年度)		27,304		100		27,204
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
国土利用計画法及び公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、土地取引に係る届出制度や土地取引の指標となる地価情報の提供を通じて、適正かつ合理的な土地利用の確保を図る。						
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○国土法及び公拓法に基づく届出制度の運用等 309千円 土地取引に係る届出内容の審査、土地利用審査会の開催				1 報酬		638
				8 旅費		305
○県土地利用基本計画の管理等 584千円 土地利用基本計画の変更、国土利用計画審議会の開催				10 需用費		304
				11 役務費		62
○地価調査の実施 27,140千円 7月1日を基準日とする土地価格の調査				12 委託料		26,912
				18 負担金		111
○大規模土地開発事業に係る指導・規制 299千円 大規模土地開発事業の審査、大規模土地開発事業審議会の開催						

年度	8	事業名 (事項)	水 資 源 対 策	担 当 部 課	地域創生部 地域創生課	
				担 当 者	土地利用・水資源係	
				連 絡 先	027-226-2362	
会計名		一般会計			説明書ページ	88
予算科目		第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第4目 水行政調整費				
事業期間		年 ~ 年	根拠法令	水資源開発促進法		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		15,567	500	3		15,064
(前年度)		15,731	497	3		15,231
(前々年度)		13,472	508	3		12,961
決算額						
(前年度)		15,731	497	3		15,231
(前々年度)		11,001	498	2		10,501
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
○水資源開発基本計画等に基づき、水資源施設の維持管理等について国や関係機関との調整を行い、水の安定供給を図る。 ○水の大切さに関する啓発事業を実施し、貴重な水資源への理解を増進する。						
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○国や市町村等との水資源の総合調整 1,127千円 全国水需給動態調査の実施				1 報酬		300
				3 手当等		120
○水の大切さに関する啓発事業の実施 1,111千円 ・利根川水系上下流交流事業の実施				4 共済費		73
				7 報償費		35
				8 旅費		643
○水資源施設の管理費負担 13,329千円				10 需用費		552
				11 役務費		15
				18 負担金		13,829

第1項 地域創生費 - 第4目 水行政調整費 / 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費

年度	8	事業名 (事項)	発電施設周辺整備			担当部課	地域創生部 地域創生課	
						担当者	土地利用・水資源係	
						連絡先	027-226-2362	
会計名	一般会計					説明書ページ	88	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第4目 水行政調整費							
事業期間	S57年 ~ 年		根拠法令					
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源			
当初予算額	229,541	229,533	8					
(前年度)	229,478	229,471	7					
(前々年度)	229,496	229,090	406					
決算額								
(前年度)	229,478	229,471	7					
(前々年度)	227,493	227,013	404			76		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)						新・総合計画(基本計画)との関連		
発電用施設の周辺地域における公共用施設の整備、住民生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与する事業を促進することにより、地域住民の福祉の向上、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図る。								
事業計画 (具体的に何をするのか?)						事業費(節)の内訳		
○電源立地地域対策交付金						1	報酬	924
・交付対象者: 運転開始後15年経過している水力発電用施設の存する17市町村						3	手当等	366
・対象事業: 道路、保育所運営など						4	共済費	220
・交付金額: 基準発電電力量×7.5銭(揚水3.75銭)/kWh (最低保証額440万円)						8	旅費	24
・交付期間: 運転開始後15年経過以降から最大50年間						10	需用費	7
・交付方法: 国から県を経由して対象市町村に交付						18	交付金	228,000

年度	8	事業名 (事項)	ぐんま暮らしブランド化推進			担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
						担当者	移住促進係	
						連絡先	027-226-2371	
会計名	一般会計					説明書ページ	88	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費							
事業期間	年 ~ 年		根拠法令					
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源			
当初予算額	103,062	48,589	20,015		34,458			
(前年度)	76,380	37,285	20,000		19,095			
(前々年度)	72,970	35,736	20,000		17,234			
決算額								
(前年度)	76,380	37,285	20,000		19,095			
(前々年度)	72,467	33,102	20,000		19,365			
事業目的 (県民にとってのメリットは?)						新・総合計画(基本計画)との関連		
○県内各市町村等との連携の下、オール群馬で移住を促進することにより、本県への移住促進を加速させる。						IV 県民総活躍社会の実現		
○「転職なき移住」の対象であるテレワーカー等に加え、子育て世代をターゲットとして本県の利便性・優位性を発信する。								
事業計画 (具体的に何をするのか?)						事業費(節)の内訳		
○「ぐんま暮らし支援センター」運営						1	報酬	1,908
○各種相談会・セミナー開催						3	職員手当	740
○ぐんま暮らしの魅力の情報発信						4	共済費	467
○市町村等を対象とした受入体制強化・研修						7	報償費	800
○親子でテレワーク移住体験推進						8	旅費	1,772
○子育て移住ブランディング						10	需用費	1,701
移住を検討している子育て世帯が知りたい情報を集約・発信						11	役務費	454
○地域と関係人口をつなぐブランディング						12	委託料	93,908
二拠点・多拠点生活など、多様なライフスタイルを志向する人						13	使賃料	1,012
に向けた情報発信を強化						18	負担金	300

## 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費

年度	8	事業名 (事項)	地域おこし協力隊の活動・定住支援	担当部課	地域創生部 地域創生課
				担当者	地域支援・過疎係
				連絡先	027-897-2776
会計名	一般会計			説明書ページ	89
予算科目	第4款 地域創生費 - 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費				
事業期間	年 ~ 年	根拠法令			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	3,657				3,657
(前年度)	3,627				3,627
(前々年度)	2,940				2,940
決算額					
(前年度)	3,627		3,299		328
(前々年度)	2,163				2,163
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
若者の移住・定着をはじめ、地域の活性化に資する市町村の地域おこし協力隊の設置(活動、募集)を支援するとともに、起業・定住を支援することにより、地域の維持・発展と活性化を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画(具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○地域おこし協力隊募集支援 224千円 地域おこし協力隊を募集する市町村と地域おこし協力隊を志す若者達のマッチングを支援				7 報償費	240
○地域おこし協力隊ポータルサイト 296千円 ポータルサイトにより隊員の募集情報や活動情報等を発信				8 旅費	371
○地域おこし協力隊活動支援 2,790千円 隊員同士の連携強化や任期終了後の定住支援、市町村職員の支援のための各種研修会を開催				10 需用費	27
○地域おこし協力隊アドバイザー派遣 347千円				12 委託料	3,019

年度	8	事業名 (事項)	移住支援金	担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課
				担当者	移住促進係
				連絡先	027-226-2371
会計名	一般会計			説明書ページ	89
予算科目	第4款 地域創生費 - 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費				
事業期間	R元年 ~	根拠法令			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	380,200	253,450			126,750
(前年度)	397,900	265,250			132,650
(前々年度)	331,750	221,150			110,600
決算額					
(前年度)	397,900	265,250			132,650
(前々年度)	272,949	188,616			84,333
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
国の地域未来交付金を活用して、市町村と連携し東京圏からの移住者と県内の担い手の増加を強力に推進することにより、地域の維持・発展と活性化を図る。				IV 県民総活躍社会の実現	
事業計画(具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○移住支援金の交付(負担割合:国1/2、県1/4、市町村1/4) ・交付対象:県内への移住者のうち、東京23区に在住していた方または東京圏から東京23区へ通勤していた方で、①~⑤のいずれかに該当する方(ただし、③~⑤の要件及び子育て加算の交付金額は市町村ごとに異なる) ①群馬県移住・就業マッチングサイト掲載求人枠での就業者 ②起業支援金交付決定者 ③テレワーカー、④専門人材、⑤関係人口 ・交付金額:世帯1,000千円、単身600千円、子育て世帯加算 最大1,000千円/人				10 需用費	100
				18 補助金等	380,100

## 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 — 第3目 外国人活躍推進費

年度	8	事業名 (事項)	外国人活躍推進			担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
						担当者	外国人活躍推進係	
						連絡先	027-226-3396	
会計名	一般会計					説明書ページ	89	
予算科目	第4款 地域創生費 — 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 — 第3目 外国人活躍推進費							
事業期間	年	～	年	根拠法令				
	事業費		国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	21,285		4,407	1,392		15,486		
(前年度)	17,341		2,713	892		13,736		
(前々年度)	15,812		2,905	824		12,083		
決算額								
(前年度)	17,341		2,713	892		13,736		
(前々年度)	15,812		2,905	824		12,083		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
「ルールを守る外国人県民にとって住みやすい県」であると同時に、「ルールを守らない外国人県民をなくす社会」を作ることを目指し、各種施策に取り組む。					IV 県民総活躍社会の実現			
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
○多文化共生・共創プロジェクト 6,903千円 多言語LINEによる外国人県民向け情報発信、企業への新たな認証制度の実施					1	報酬	5,950	
○多文化共創カンパニー認証制度 3,244千円					3	手当等	718	
○外国人材活躍推進ネットワーク構築 2,876千円 群馬県の認知度向上や人材確保に向け、海外大学等と関係構築					4	共済費	1,221	
○外国人材発掘支援 1,000千円 高度外国人材を対象としたオンライン合同企業説明会の実施					7	報償費	976	
○多文化共創担い手育成 741千円 外国ルーツの高校生向けインターンシップの実施 ほか					8	旅費	1,506	
					10	需用費	191	
					11	役務費	1,735	
					12	委託料	8,116	
					13	使賃料	361	
					18	負担金	511	

年度	8	事業名 (事項)	多文化共生支援			担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
						担当者	多文化共生係	
						連絡先	027-226-3394	
会計名	一般会計					説明書ページ	89	
予算科目	第4款 地域創生費 — 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 — 第3目 外国人活躍推進費							
事業期間	年	～	年	根拠法令				
	事業費		国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	46,689		24,163	10,000		12,526		
(前年度)	44,421		19,481	10,000		14,940		
(前々年度)	39,290		19,545	10,000		9,745		
決算額								
(前年度)	42,721		14,976	10,000		17,745		
(前々年度)	32,104		14,688	10,000		7,416		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
日本人・外国人県民が相互に理解し合い、外国人県民が持つ多様性を活かし、共に参加・協働、安心して暮らし、活躍できる、活力ある多文化共生・共創社会づくりを促進する。					IV 県民総活躍社会の実現			
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
○ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター運営 21,678千円 多言語で行政・生活全般の情報提供を行い、相談に応じる窓口を運営					1	報酬	440	
○「ぐんまで日本語！」プロジェクト 7,560千円					7	報償費	693	
○「やさしい日本語」普及 1,462千円					8	旅費	862	
○電話医療通訳事業 5,874千円					10	需用費	1,699	
○多文化共生・共創パーク 5,500千円 日本人・外国人県民がお互いの文化を知り、理解し合うための「交流の場」を提供 ほか					11	役務費	813	
					12	委託料	36,635	
					13	使賃料	80	
					18	補助金	5,467	

### 第3項 文化振興費 — 第2目 文化振興費

年度	8	事業名 (事項)	文化づくり推進	担当部課	
				担当者	連絡先
				地域創生部	文化振興課
				文化企画係、文化振興係、温泉文化係	
				027-226-2592、2593、3748	
会計名	一般会計			説明書ページ	90
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第2目 文化振興費				
事業期間	H15年 ~ 年		根拠法令		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	177,379	50,888	56,113		70,378
(前年度)	153,580	39,337	59,459		54,784
(前々年度)	115,279	16,081	59,458		39,740
決算額					
(前年度)	113,694	14,337	69,573		29,784
(前々年度)	150,204	17,657	104,294		28,253
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
県内各地の伝統文化や上毛かるたなど、本県の文化の継承や様々な文化芸術活動の支援により、文化を通じた心豊かな地域づくりを進める。また、温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向け、県内温泉文化の魅力や価値の発信及び知事の会による活動を実施。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○文化づくり支援 8,278千円 文化を担う人づくりや地域の新たな価値の創出につながる取組など、多様で創造性豊かな活動を支援				1 報酬	2,474
○上毛かるたプロジェクト 7,310千円 「上毛かるた」を通じて、郷土群馬への「誇り」と「愛」を醸成するため、「上毛かるた」を広める取組を実施				7 報償費	3,011
○群馬県文化振興基金積立 25,265千円				8 旅費	4,704
○温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進 108,123千円 (仮称)温泉文化カンファレンス、公募型ユネスコ登録PR事業、知事の会機運醸成事業、温泉文化啓発映像制作 ほか				10 需用費	2,267
				11 役務費	13,200
				12 委託料	112,299
				13 使賃料	1,560
				18 補助金等	11,550
				24 積立金	25,245
				その他	1,069

年度	8	事業名 (事項)	文化団体等育成 芸術文化事業推進	担当部課	
				担当者	連絡先
				地域創生部	文化振興課
				文化企画係、文化振興係	
				027-226-2592、2593	
会計名	一般会計			説明書ページ	90
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第2目 文化振興費				
事業期間	年 ~ 年		根拠法令	文化芸術振興基本法、社会教育法	
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	466,460	29,650	67,380		369,430
(前年度)	399,760	9,000	26,516		364,244
(前々年度)	367,898	10,350	19,814		337,734
決算額					
(前年度)	407,760	9,000	34,516		364,244
(前々年度)	362,539	31,397	15,152		315,990
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
○文化団体への支援等を通じ、芸術文化の振興・発展を図り、県民が優れた芸術文化に親しむ機会を提供する。 ○「群馬パーセントフォーアート」推進条例に基づき、アーティスト支援やアート教育等実施、アートによる地域振興を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○みやま文庫・(公財)群馬草津国際音楽協会補助 24,963千円				1 報酬	2,084
○群馬交響楽団支援 289,978千円 ・次期改革プランに基づき支援を実施 ・運営費補助や各種演奏活動など、経営安定化等への支援継続				7 報償費	2,480
○群馬パーセントフォーアート推進 103,930千円 ・パブリックアートを推進するため、公共空間へのアート設置や基金積立て等を実施 ・工場見学ツアー等を実施し企業のアート活用を推進 ・情報発信力を強化するアートプラットフォームの構築 ・どこでもデジタルミュージアム ほか				8 旅費	841
				10 需用費	499
				11 役務費	1,072
				12 委託料	52,550
				13 使賃料	3,706
				18 補助金等	341,554
				24 積立金	60,396
				その他	1,278



### 第3項 文化振興費 — 第3目 文化施設費・第4目 近代美術館費

年度	8	事業名 (事項)	新たな文化拠点の検討		担当部課	地域創生部 地域創生課	
					担当者	地域支援・過疎係	
					連絡先	027-897-2776	
会計名	一般会計				説明書ページ	91	
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第3目 文化施設費						
事業期間	年 ~ 年		根拠法令				
	事業費		国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	63,196			1,179		62,017	
(前年度)	33,965			1		33,964	
(前々年度)	79,410			3,649		75,761	
決算額							
(前年度)	63,965			1		63,964	
(前々年度)	79,414			3,676		75,738	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
真に県民に必要とされる新たな文化拠点を整備することで、「新・群馬県文化振興指針」に掲げる「誰もがクリエイティブにオリジナルな生き方ができる「ぐんまスタイル」の創造」の実現に寄与する。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○新たな文化拠点検討にかかる基本構想策定 33,604千円 県民会館の廃止に伴い、真に県民に必要とされる新たな文化拠点を整備するため、令和7年度に実施した基礎調査をもとに基本構想を策定					7	報償費	448
○県民会館維持管理 29,592千円					8	旅費	958
					10	需用費	10,764
					11	役務費	120
					12	委託料	50,322
					13	使賃料	584

年度	8	事業名 (事項)	美術展示 (近代美術館)		担当部課	近代美術館	
					担当者	学芸係	
					連絡先	027-346-5560	
会計名	一般会計				説明書ページ	92	
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第4目 近代美術館費						
事業期間	S49年 ~ 年		根拠法令		博物館法、美術館の設置及び管理に関する条例等		
	事業費		国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	36,606			35,235		1,371	
(前年度)	34,072			26,694		7,378	
(前々年度)	46,190		2,500	32,051		11,639	
決算額							
(前年度)	34,072			26,694		7,378	
(前々年度)	42,971		2,500	33,405		7,066	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
本県の中核的美術館として、近現代芸術作品を中心に国内外の優れた作品を紹介し、県民の豊かな心の醸成に役立てるとともに、美術に関する知識や教養、幅広い関心を育む。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○常設展示 5,508千円 ルノワールやピカソ等西洋近代美術、安井曾太郎等の日本洋画、山口薫、福沢一郎等群馬ゆかりの作家の作品、戸方庵井上コレクション等の日本美術、多彩な現代美術作品を展示					7	報償費	477
○企画展示 31,098千円 ・「ウジェーヌ・ブーダン展」(11/28~1/31) ・「歌川豊国展」(2/20~4/4) ・「群馬青年ビエンナーレ50周年記念特別賞 受賞作家展」(1/23~4/4)					8	旅費	260
					10	需用費	8,944
					11	役務費	6,764
					12	委託料	3,881
					18	負担金	16,280

### 第3項 文化振興費 — 第5目 館林美術館費・第6目 歴史博物館費

年度	8	事業名 (事項)	美術展示 (館林美術館)			担当部課	館林美術館	
						担当者	学芸係	
						連絡先	0276-72-8188	
会計名	一般会計				説明書ページ	92		
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第5目 館林美術館費							
事業期間	H13年 ~ 年		根拠法令	博物館法、美術館の設置及び管理に関する条例等				
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額		30,811		28,786		2,025		
(前年度)		30,808		29,650		1,158		
(前々年度)		30,138		30,138				
決算額								
(前年度)		31,239		30,081		1,158		
(前々年度)		30,138		30,138				
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
館のテーマである「自然と人間」に沿って特色・魅力のある企画展を開催し、地域に根ざした美術館として、多くの県民が広く美術に親しむ機会を提供する。					VI 官民共創コミュニティの育成			
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
○企画展示 30,811千円					7 報償費	2,000		
・「熊田千佳慕の世界」(4/25~6/28)					8 旅費	244		
・「チェコの玩具デザイナー ニクロヴァー展」(7/18~9/23)					10 需用費	6,984		
・「ファイバーアートを楽しむ」(10/10~12/13)					11 役務費	6,630		
・「コレクション展(南桂子)」(R9/1/16~4/4)					12 委託料	3,379		
					13 使賃料	24		
					18 負担金	11,550		

年度	8	事業名 (事項)	博物展示 (歴史博物館)			担当部課	歴史博物館	
						担当者	学芸係	
						連絡先	027-346-5522	
会計名	一般会計				説明書ページ	93		
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第6目 歴史博物館費							
事業期間	S54年 ~ 年		根拠法令	博物館法、歴史博物館の設置及び管理に関する条例				
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額		49,860	2,500	45,344		2,016		
(前年度)		47,332		35,756		11,576		
(前々年度)		42,533		41,890		643		
決算額								
(前年度)		47,332		35,756		11,576		
(前々年度)		34,221		34,221				
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
「いにしへの鼓動を感じる博物館」として、東国文化をはじめ、群馬のすばらしい歴史を学び、子どもたちが自分たちの生まれ育った故郷への愛着と誇りを育む。					VI 官民共創コミュニティの育成			
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
○常設展示 5,874千円					7 報償費	1,069		
原始から近現代に至るまでの群馬県の歴史を一般の方々に分かりやすく展示。また国宝展示室では、古墳大国・群馬を象徴する					8 旅費	1,177		
国宝「群馬県綿貫観音山古墳出土品」の価値を伝える展示を実施					10 需用費	9,888		
○企画展示 43,986千円					11 役務費	17,940		
・春の特別展「金井沢碑 1300年の時を超えたメッセージ」					12 委託料	17,236		
・第114回企画展「ヨロイを着た古墳人がみた世界—奇跡の金井遺跡群—」					13 使賃料	2,550		
・第115回企画展「現代によみがえる能装束」								
・冬の特設収蔵品展「歴博に眠る写真・映像(仮)」								

### 第3項 文化振興費 — 第7目 自然史博物館費・第8目 文学館費

年度	8	事業名 (事項)	博物展示 (自然史博物館)	担当部課	自然史博物館
				担当者	地学研究係、生物研究係
				連絡先	0274-60-1200
会計名	一般会計			説明書ページ	93
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第7目 自然史博物館費				
事業期間	H8年 ~ 年	根拠法令	博物館法、自然史博物館の設置及び管理に関する条例		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	77,845		77,845		
(前年度)	61,733		61,733		
(前々年度)	69,725		69,725		
決算額					
(前年度)	61,733		61,733		
(前々年度)	57,428		57,428		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
調査研究の結果と資料の収集や展示の工夫などを通して、地球の生い立ちから生物の進化、本県の自然の現状とその変遷について県民の理解を深めるとともに、本県の教育、学術及び文化の発展に寄与する。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○常設展示	31,971千円			7 報償費	525
地球誕生から生物の進化、県内の多様な自然環境、ヒトの進化と自然環境との関係を理解してもらうため、実物を中心とした資料を5つの展示コーナーに分けて分かりやすく展示				8 旅費	634
○企画展示	45,874千円			10 需用費	2,754
・「“害虫”たちの大博覧会」(3/20~5/24)				11 役務費	1,097
・30周年記念展「モリソン層の恐竜たち(仮)」(7/18~12/6)				12 委託料	71,921
・特別展「ぐんまの自然の『いま』を伝える」(R9/1/23~2/14)				13 使賃料	759
・「開館30周年コレクション展(仮)」(R9/3/20~5/23)				17 備品費	155

年度	8	事業名 (事項)	文学資料展示 (土屋文明記念文学館)	担当部課	土屋文明記念文学館
				担当者	学芸係
				連絡先	027-373-7721
会計名	一般会計			説明書ページ	94
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第8目 文学館費				
事業期間	H8年 ~ 年	根拠法令	博物館法、土屋文明記念文学館の設置及び管理に関する条例		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	13,056		2,703		10,353
(前年度)	12,325		3,060		9,265
(前々年度)	11,981		4,279		7,702
決算額					
(前年度)	12,325		3,060		9,265
(前々年度)	10,679		7,301		3,378
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
本県ゆかりの文学者の資料を中心に紹介する常設展示と、幅広いニーズに応える年3回の企画展を開催し、文学に関する県民の理解を深める。				VI 官民共創コミュニティの育成	
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○常設展示	1,204千円			7 報償費	750
文化勲章を受章した日本を代表する歌人である土屋文明の生涯と業績を紹介。また、万葉集から現代短歌に至るまでの写本や色紙、短冊などを展示。				8 旅費	467
○企画展示	11,852千円			10 需用費	667
・「まつおりかこ 絵本の世界」(4/25~6/28)				11 役務費	2,496
・「開館30周年記念 正岡子規とアララギ」(7/11~9/23)				12 委託料	6,598
・「三島由紀夫」(10/17~R9/2/7)				13 使賃料	1,828
				17 備品費	250

#### 第4項 文化遺産費 ー第2目 文化財保護費

年度	8	事業名 (事項)	文化財保存管理指導 (文化財保存事業費補助)		担当部課	地域創生部 文化財保護課	
					担当者	文化財活用係	
					連絡先	027-226-4684	
会計名	一般会計				説明書ページ	95	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第2目 文化財保護費						
事業期間	年 ~ 年	根拠法令	文化財保護法、群馬県文化財保護条例				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	81,183	1,210			79,973		
(前年度)	79,661	3,344			76,317		
(前々年度)	86,270	1,002			85,268		
決算額							
(前年度)	79,661	844			78,817		
(前々年度)	76,050	1,002			75,048		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
全国に誇りうる県内の国指定等文化財や群馬県の歴史や文化にとって貴重な県指定文化財の整備等への補助、埋蔵文化財発掘調査等への補助により、今日まで守り伝えられた国民・県民の財産を確実に後世へ引き継ぐとともに地域の歴史・文化の理解を深める。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○文化財保存事業費補助 81,183千円 国・県指定文化財等の保存活用事業や市町村が行う埋蔵文化財調査に対し補助					18 補助金	81,183	
・ 関プロ民俗芸能大会 1件							
・ 県指定文化財保存活用 11件							
・ 埋蔵文化財発掘調査等 8件							
・ 国指定文化財防災設備保守点検 8件							
・ 国指定文化財保存活用国庫補助 9件							
計37件							

年度	8	事業名 (事項)	文化財保存管理指導 (文化財保存事業費補助除く)		担当部課	地域創生部 文化財保護課	
					担当者	文化財活用係	
					連絡先	027-226-4684	
会計名	一般会計				説明書ページ	95	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第2目 文化財保護費						
事業期間	年 ~ 年	根拠法令	文化財保護法、群馬県文化財保護条例				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	5,185	2,636			2,549		
(前年度)	26,411	4,022	19,200		3,189		
(前々年度)	26,001	3,313	20,010		2,678		
決算額							
(前年度)	23,654	4,022	16,443		3,189		
(前々年度)	15,166	2,484	10,510		2,172		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
国・県指定文化財の現状を把握する調査を実施して保護や保存・活用を進め、将来に向けて良好な状態で残していく。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○特別天然記念物カモシカ食害対策調査 2,155千円 県内のカモシカ保護地域で調査を実施し、保護管理のための生態状況を把握する					7 報償費	2,793	
					8 旅費	1,234	
					10 需用費	959	
○指定文化財管理(文化財パトロール) 2,505千円 国・県指定等文化財などの現状把握のため、文化財保護指導委員に依頼してのパトロールを実施する					11 役務費	184	
					18 負担金	15	
○高山蝶パトロール 215千円 県指定のヒメギフチョウやミヤマシロチョウ等の保護管理のため、保護団体等に依頼してパトロールを実施する ほか							

#### 第4項 文化遺産費 ー第2目 文化財保護費

年度	8	事業名 (事項)	埋蔵文化財調査センター運営		担当部課	地域創生部 文化財保護課	
					担当者	埋蔵文化財係	
					連絡先	027-226-4696	
会計名	一般会計				説明書ページ	96	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第2目 文化財保護費						
事業期間	年	～	年	根拠法令	群馬県埋蔵文化財調査センターの設置及び管理に関する条例		
	事業費		国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	46,585			35		46,550	
(前年度)	49,887			95	5,000	44,792	
(前々年度)	46,302		1,551	65		44,686	
決算額							
(前年度)	48,776			95	4,000	44,681	
(前々年度)	46,290		1,551	41		44,698	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
発掘調査により出土した出土品及び考古資料の保存管理を行うとともに、展示公開等によって群馬県の歴史文化の魅力を発信して県民の誇り醸成につなげていく。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○埋蔵文化財調査センター管理運営委託 19,664千円 発掘調査された出土品や図面・写真等の記録の保管・活用					12	委託料	46,585
○埋蔵文化財調査センター展示普及委託 26,921千円 発掘情報館の運営、発掘調査資料の展示公開・貸出し、最新情報展・専門講座開催、夏休み親子宿題教室・体験学習の実施							

年度	8	事業名 (事項)	「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信		担当部課	地域創生部 文化財保護課	
					担当者	文化財活用係	
					連絡先	027-226-4684	
会計名	一般会計				説明書ページ	96	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第2目 文化財保護費						
事業期間	年	～	年	根拠法令			
	事業費		国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	29,953		1,809	39		28,105	
(前年度)	27,785			40	4,000	23,745	
(前々年度)	17,308			30		17,278	
決算額							
(前年度)	27,335			40	4,000	23,295	
(前々年度)	15,259			3		15,256	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
国史跡の上野国分寺跡・観音山古墳の保存と活用を推進することにより、県民の誇り醸成と観光県ぐんまの推進につなげていく。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○見たい、知りたい、シェアしたい 史跡の魅力向上プラン 3,673千円 史跡の価値、魅力、見学情報をわかりやすく伝えるための情報発信					1	報酬	4,680
					3	手当等	1,814
					4	共済費	1,117
					7	報償費	80
○上野国分寺跡保護管理運営 16,430千円					8	旅費	317
○上野国分寺跡史跡指定100周年記念イベント 933千円 ガイダンス施設記念展示、体験型イベント、記念シンポジウム					10	需用費	3,369
※文化庁補助金(85/100)を活用予定(総事業費6,214千円)					11	役務費	215
					12	委託料	16,748
○観音山古墳保護管理運営 8,167千円 ほか					13	使賃料	680
					18	負担金	933

## 第4項 文化遺産費 ー第3目 世界・歴史遺産費

年度	8	事業名 (事項)	世界遺産継承推進 (世界遺産保存整備除く)		担当部課	地域創生部 文化振興課	
					担当者	世界・歴史遺産係	
					連絡先	027-226-2525	
会計名	一般会計				説明書ページ	96	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第3目 世界・歴史遺産費						
事業期間	H16年 ~ 年		根拠法令	文化財保護法等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	24,078	2,000	11,948		10,130		
(前年度)	25,366	4,000	11,000		10,366		
(前々年度)	24,660	4,000	6,199		14,461		
決算額							
(前年度)	33,262	4,000	18,896		10,366		
(前々年度)	22,976	1,930	10,473		10,573		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
○世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を次世代に継承するため、関係4市町とともに世界遺産の活用・魅力発信に取り組む。 ○日本遺産・ぐんま絹遺産等の価値を発信し、絹遺産と絹文化を守り、それらを活用した地域づくりを推進する。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○世界遺産推進 11,065千円					7 報償費	1,033	
<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産専門委員会や協議会の開催</li> <li>企業等からの寄附の基金への積立 等</li> </ul>					8 旅費	1,395	
○ぐんま絹遺産推進 8,775千円					10 需用費	742	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ぐんま絹遺産の保存活用に資する事業の支援</li> <li>日本遺産の情報発信 等</li> </ul>					11 役務費	665	
○ユネスコ対応 1,238千円					12 委託料	4,370	
ユネスコへの報告 等					13 使賃料	330	
○富岡製糸場を中核とした文化観光拠点計画 3,000千円					18 補助金等	7,595	
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関する企画展					24 積立金	7,948	

年度	8	事業名 (事項)	世界遺産継承推進 (世界遺産保存整備)		担当部課	地域創生部 文化振興課	
					担当者	世界・歴史遺産係	
					連絡先	027-226-2525	
会計名	一般会計				説明書ページ	96	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第3目 世界・歴史遺産費						
事業期間	H16年 ~ 年		根拠法令	文化財保護法等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	281,722		9,502	204,000	68,220		
(前年度)	275,473		1,000	205,000	69,473		
(前々年度)	196,896		1,000	146,000	49,896		
決算額							
(前年度)	219,750		1,000	164,000	54,750		
(前々年度)	104,839		1,000	64,000	39,839		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
世界遺産構成4資産の保存や活用のための整備に対し補助金を交付し、資産を良好な状態で後世に伝えとともに、その公開活用を図る。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○世界遺産保存整備 281,722千円					18 補助金	281,722	
関係4市町が行う世界遺産構成資産の保存整備事業に対して補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>富岡製糸場：乾燥場・繭扱場保存整備、煙突保存修理ほか</li> <li>田島弥平旧宅：桑場修復工事</li> <li>高山社跡：母屋兼蚕室修復工事</li> <li>荒船風穴：遺構保存措置(眺望デッキ整備)、支障木伐採</li> </ul>							

第4項 文化遺産費 ー第3目 世界・歴史遺産費・第4目 世界遺産センター費

年度	8	事業名 (事項)	埴輪王国ぐんま発信	担当部課	地域創生部 文化振興課	
				担当者	世界・歴史遺産係	
				連絡先	027-226-2525	
会計名	一般会計			説明書ページ	96	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第3目 世界・歴史遺産費					
事業期間	H24年 ~ 年		根拠法令			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		9,258		1,387		7,871
(前年度)		10,799		3,164		7,635
(前々年度)		43,838	25,250	1,447		17,141
決算額						
(前年度)		10,799		3,164		7,635
(前々年度)		47,600	210	1,054		46,336
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
○日本一の埴輪県であることを発信し、観光振興・イメージアップの推進を図る。 ○群馬県が誇る文化資源である榛名山噴火関連遺跡の調査研究に取り組みとともに、広く価値や魅力を発信する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○埴輪王国ぐんま周知事業 ・東国文化副読本(デジタル版)制作 ・デジタルコンテンツ等の管理・運用				5,168千円	7 報償費	945
					8 旅費	689
○埴輪王国ぐんま企画推進 ・榛名山噴火関連遺跡に関する調査研究 ・榛名山噴火関連遺跡ガイド養成講習会				3,590千円	10 需用費	1,490
					11 役務費	449
○「世界の記憶」上野三碑周知事業 ・上野三碑普及推進会議負担金				500千円	12 委託料	3,651
					13 使賃料	1,234
					18 負担金	800

年度	8	事業名 (事項)	世界遺産センター運営普及啓	担当部課	世界遺産センター	
				担当者	普及調査係	
				連絡先	0274-67-7821	
会計名	一般会計			説明書ページ	97	
予算科目	第4款 地域創生費 ー第4項 文化遺産費 ー第4目 世界遺産センター費					
事業期間	R2年 ~ 年		根拠法令	群馬県立世界遺産センターの設置及び管理に関する条例等		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		54,286				54,286
(前年度)		55,770				55,770
(前々年度)		48,922		76		48,846
決算額						
(前年度)		53,529				53,529
(前々年度)		39,063				39,063
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
世界遺産センター(愛称:「世界を変える生糸(いと)の力」研究所、略称:セカイト)を運営し、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値や魅力を分かりやすく紹介するとともに、世界遺産や日本遺産、ぐんま絹遺産を総合的に情報発信する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○センター管理運営				46,227千円	1 報酬	6,444
○普及活動 各種広報媒体や世界遺産センターの更新型展示等を活用し、世界遺産やぐんま絹遺産等の魅力を普及・啓発する				3,427千円	7 報償費	672
					8 旅費	917
○学校教育連携推進 県民団体と連携した学校キャラバン事業等を実施し、子どもたちが世界遺産や絹文化に触れる機会を設ける				1,918千円	10 需用費	11,464
					11 役務費	1,511
○調査研究 世界遺産としての価値を深める調査研究を実施する				2,714千円	12 委託料	20,727
					13 使賃料	9,254
					17 備品費	550
					18 負担金	36
					その他	2,711

第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費

年度	8	事業名 (事項)	生涯スポーツ振興	担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	担当者	スポーツ振興係	連絡先	027-226-2081	説明書ページ	98
会計名	一般会計								説明書ページ	98	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費										
事業期間	年	～	年	根拠法令	スポーツ基本法						
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源						
当初予算額	15,779	1,000	300		14,479						
(前年度)	12,409		1,300		11,109						
(前々年度)	11,784		300		11,484						
決算額											
(前年度)	12,066		1,300		10,766						
(前々年度)	10,387		300		10,087						
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連							
○生涯スポーツ振興のため、功績のあった功労者と団体を表彰するほか、スポーツ推進委員の活動充実を図る。 ○本県の自然環境を活かしたぐんま県境稜線トレイルの活用を促進する。				VI 官民共創コミュニティの育成							
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳							
○生涯スポーツ功労者表彰等 3,628千円				8	旅費	677					
○地域スポーツ振興 2,070千円				10	需用費	3,275					
・全国スポーツ推進委員研究協議会群馬県大会開催等				11	役務費	90					
○ぐんま県境稜線トレイル活用推進 10,081千円				12	委託料	2,983					
・登山道や避難小屋等の維持管理、安全確認調査、野反湖における周辺観光や安全登山情報の提供、登山雑誌における紹介記事掲載等				13	使賃料	370					
				18	負担金	8,384					

年度	8	事業名 (事項)	スポーツイベント開催	担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	担当者	スポーツ振興係、競技力向上係	連絡先	027-226-2081	説明書ページ	98
会計名	一般会計								説明書ページ	98	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費										
事業期間	年	～	年	根拠法令	スポーツ基本法						
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源						
当初予算額	56,904		500		56,404						
(前年度)	56,940		500		56,440						
(前々年度)	58,885		300		58,585						
決算額											
(前年度)	56,940		500		56,440						
(前々年度)	51,214		1,297		49,917						
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連							
県民のスポーツ活動の活性化や、本県のイメージアップを図るため、ぐんまマラソンやニューイヤー駅伝等の各種スポーツイベントを開催する。				VI 官民共創コミュニティの育成							
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳							
○本県開催の関東大会等開催費補助・国際大会派遣費補助等 1,000千円				8	旅費	90					
○群馬県民スポーツ大会開催 416千円				10	需用費	1,588					
○ニューイヤー駅伝 7,858千円				11	役務費	1					
○スポーツイベント誘致 343千円				12	委託料	1,563					
○ぐんまマラソン (R8. 11. 3開催予定) 47,287千円				13	使賃料	110					
・種目 フルマラソン(42.195km)、10kmマラソン、				18	負担金	47,352					
リバーサイドジョギング(約4km)				18	補助金	5,860					
・定員 合計 15,500人予定 (うちフルマラソン 5,500人)				18	交付金	340					

第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費

年度	8	事業名 (事項)	プロスポーツ支援		担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
					担当者	スポーツ振興係	
					連絡先	027-226-2081	
会計名	一般会計				説明書ページ	98	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						
事業期間	H22年 ~ 年		根拠法令				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	3,161	1,050	900		1,211		
(前年度)	2,163		900		1,263		
(前々年度)	6,125	3,037	1,100		1,988		
決算額							
(前年度)	2,163		900		1,263		
(前々年度)	1,400	700	700				
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
○県内のプロスポーツチームや民間団体と連携し、スポーツの成長産業化や、プロスポーツを活用した地域活性化を図る。 ○パブリックビューイングやスポーツ教室などの実施により、プロスポーツチームの活動を支援する。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○プロスポーツ支援					8 旅費	61	
・民間団体と連携した地域活性化事業 2,100千円					12 委託料	1,000	
・プロスポーツチームを活用した広告事業 1,000千円					18 補助金	2,100	
・Jリーグ関係自治体協議会等 61千円							

年度	8	事業名 (事項)	競技力向上		担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
					担当者	競技力向上係	
					連絡先	027-226-2082	
会計名	一般会計				説明書ページ	98	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						
事業期間	年 ~ 年		根拠法令	スポーツ基本法			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	537,324	16,250	153,900		367,174		
(前年度)	399,397		152,100		247,297		
(前々年度)	245,486		52,100		193,386		
決算額							
(前年度)	399,397		236,400		162,997		
(前々年度)	231,316		55,439		175,877		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
2029年「湯けむり国スポぐんま」、更には世界を舞台に活躍する選手を輩出できるよう、各競技団体等が実施する強化活動に対して補助等を行い、一貫指導体制を構築する。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○競技力向上対策 531,579千円					7 報償費	1,600	
・競技団体強化事業補助(強化拠点・強化合宿等補助)					8 旅費	1,250	
・医学科学アナリスト設置					10 需用費	2,198	
・ジュニア選手の発掘・育成・強化と一貫指導体制の構築					11 役務費	47	
・ジュニア選手の海外派遣					12 委託料	24,800	
・指定強化選手・指導者制度					13 使賃料	150	
・指導者の育成・資質向上					18 補助金	507,279	
・アスリート就職支援等							
○わくわく運動プロジェクト 4,000千円							
○群馬県スポーツ顕彰等推進 1,745千円							

## 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費

年度	8	事業名 (事項)	国民スポーツ大会		担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
					担当者	競技力向上係	
					連絡先	027-226-2082	
会計名	一般会計				説明書ページ	99	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						
事業期間	年 ~ 年	根拠法令		スポーツ基本法			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	128,895				128,895		
(前年度)	298,373				298,373		
(前々年度)	132,680		50,000		82,680		
決算額							
(前年度)	288,014				288,014		
(前々年度)	110,270		52,237		58,033		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
元気な群馬を創り出す原動力として、本県代表選手の国民スポーツ大会での活躍を期待し、大会派遣に要する経費等を補助する。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○国民スポーツ大会派遣費補助 83,317千円					7 報償費	100	
・国民スポーツ大会本大会に出場する選手団の派遣費補助					8 旅費	2,407	
○国民スポーツ大会関東ブロック大会派遣費補助 36,391千円					10 需用費	70	
・国民スポーツ大会関東ブロック大会に出場する選手団の派遣費補助					13 使賃料	465	
○関東ブロック大会負担金 2,044千円					18 負担金	2,044	
○輸送費補助 1,020千円					18 補助金	123,809	
○群馬県選手団ユニフォーム補助 2,853千円							
○国民スポーツ大会競技分析等 3,270千円							

年度	8	事業名 (事項)	パラスポーツ推進 (ふれあいスポーツラザ'運営委託等以外)		担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
					担当者	パラスポーツ係	
					連絡先	027-898-3549	
会計名	一般会計				説明書ページ	99	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						
事業期間	年 ~ 年	根拠法令					
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	90,476	44,098	10,200		36,178		
(前年度)	97,815	37,773	30,200		29,842		
(前々年度)	91,142	32,994	19,785		38,363		
決算額							
(前年度)	77,815	37,773	10,200		29,842		
(前々年度)	67,753	9,644	10,812		47,297		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
○障害の有無に関わらずスポーツを楽しめる環境づくりを推進し、スポーツを通じた共生社会の実現を目指す。					IV 県民総活躍社会の実現		
○パラアスリートへの支援を強化し、群馬県から世界で戦える選手を輩出する。							
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○パラスポーツ普及メンター 12,167千円					8 旅費	653	
○パラスポーツ普及加速化事業 7,000千円					10 需用費	5	
○全国障害者スポーツ大会選手団・関東ブロック予選派遣 29,245千円					11 役務費	20	
○群馬県障害者スポーツ大会運営委託 10,090千円					12 委託料	75,453	
○2029年全スポに向けた選手等育成強化(体験会・練習会等) 4,652千円					13 使賃料	55	
○パラスポーツ活動費補助 790千円					18 補助金	14,090	
○パラアスリート支援強化 26,532千円					18 交付金	200	

第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費・第3目 スポーツ施設費

年度	8	事業名 (事項)	パラスポーツ推進 (ふれあいスポーツプラザ運営委託等)		担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
					担当者	パラスポーツ係	
					連絡先	027-898-3549	
会計名	一般会計				説明書ページ	99	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						
事業期間	H3年 ~ 年		根拠法令	ふれあいスポーツプラザの設置及び管理に関する条例等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	206,611	2,990	5,401		198,220		
(前年度)	206,230	2,953	5,401		197,876		
(前々年度)	206,450	2,953	5,231		198,266		
決算額							
(前年度)	206,230	2,953	5,401		197,876		
(前々年度)	205,611	2,953	6,101		196,557		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
スポーツを通じた共生社会の実現に向けて、パラスポーツの拠点施設を効果的・効率的に管理・運営する。					IV 県民総活躍社会の実現		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○各施設の管理運営を指定管理により実施					11	役務費	405
・ふれあいスポーツプラザ 131,672千円					12	委託料	205,006
(指定管理者:群馬県社会福祉事業団及び群馬県ビルメンテナンス協同組合の共同体)					17	備品費	800
・ゆうあいピック記念温泉プール 70,135千円					18	負担金	400
(指定管理者:群馬県社会福祉事業団)							
○ふれあいスポーツプラザ活用事業等 4,804千円							
施設を活用し、パラスポーツの大会・記録会・体験会を開催							

年度	8	事業名 (事項)	スポーツ施設管理・整備		担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
					担当者	企画調整係・パラスポーツ係	
					連絡先	027-226-2079	
会計名	一般会計				説明書ページ	99	
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第3目 スポーツ施設費						
事業期間	年 ~ 年		根拠法令	スポーツ基本法			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額	685,010	37,539	68,397	148,000	431,074		
(前年度)	698,587		93,197	127,000	478,390		
(前々年度)	448,380		31,495	29,000	387,885		
決算額							
(前年度)	682,529		93,197	127,000	462,332		
(前々年度)	465,864		34,295	26,000	405,569		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
○県民の体力の増進、競技力向上及びスポーツの普及・振興の基盤となるスポーツ施設を、適正に管理・運営する。					IV 県民総活躍社会の実現		
○「群馬県スポーツ施設の設置及び管理に関する基本計画」で位置付けた競技別拠点スポーツ施設の計画的な整備を進める。							
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○各施設の管理運営を指定管理により実施					11	役務費	440
・総合スポーツセンター(群馬県スポーツ協会) 267,810千円					12	委託料	445,872
・伊香保リンク(群馬県スポーツ協会) 161,841千円					13	使賃料	8,526
・ライフル射撃場(群馬県ライフル射撃協会) 3,907千円					14	工事費	198,097
○ALSOKぐんま総合スポーツセンターの整備等 227,600千円					17	備品費	31,934
・サブアリーナ、スポーツルーム空調整備、テニスコート等照明LED化等					18	負担金	100
○パラスポーツ施設の整備等 18,837千円					26	公課費	41
・ふれあいスポーツプラザ陸上競技場照明LED化等							
○ゆうあいピック記念温水プール公用車更新 5,015千円							

第6項 大会総務費 - 第2目 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費 / 第7項 施設調整費 - 第2目 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費

年度	8	事業名 (事項)	第83回国民スポーツ大会・第28回全国 障害者スポーツ大会(開催準備・施設整備)		担当部課	地域創生部 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備課	
					担当者	総務企画係、施設調整係、競技運営係	
会計名					連絡先	027-897-2723	
一般会計					説明書ページ		100
予算科目 第4款 地域創生費 - 第6項 大会総務費 - 第2目 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費 / 第7項 施設調整費 - 第2目 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費							
事業期間		H29年 ~ R11年	根拠法令	スポーツ基本法			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額		680,586		310,000	9,000	361,586	
(前年度)		564,956		270,000	17,000	277,956	
(前々年度)		114,448			37,000	77,448	
決算額							
(前年度)		385,559		186,000	101,000	98,559	
(前々年度)		59,553			3,000	56,553	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
R11開催予定の第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会(愛称:湯けむり国スポ・全スポぐんま)の準備及び施設整備を進める。					IV 県民総活躍社会の実現 VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
①広報・機運醸成			69,270千円		8 旅費	18,887	
・広報・機運醸成委託、スローガン制作等					10 需用費	450	
②競技運営			69,438千円		12 委託料	12,298	
・競技役員養成等補助、ライフル電子標的購入等					13 使賃料	150	
③全スポ開催準備			14,578千円		18 負担金	180,742	
・手話実況中継実証実験、情報支援ボランティア養成等					18 補助金	455,059	
④市町村運営支援			13,000千円		18 交付金	13,000	
・競技会場実施設計費補助							
⑤競技施設整備			467,357千円				
・市町村有競技施設整備費補助、県有施設整備			ほか				

年度	8	事業名 (事項)	第83回国民スポーツ大会・第28回全国 障害者スポーツ大会(基金)		担当部課	地域創生部 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備課	
					担当者	総務企画係	
会計名					連絡先	027-897-2723	
一般会計					説明書ページ		100
予算科目 第4款 地域創生費 - 第6項 大会総務費 - 第2目 湯けむり国スポ・全スポぐんま準備費							
事業期間		R2年 ~ R11年	根拠法令	スポーツ基本法			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額		1,522,618		22,618		1,500,000	
(前年度)		1,504,714		4,714		1,500,000	
(前々年度)		1,003,732		3,732		1,000,000	
決算額							
(前年度)		1,518,229		18,229		1,500,000	
(前々年度)		1,005,470		5,470		1,000,000	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
R11開催予定の第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会(愛称:湯けむり国スポ・全スポぐんま)の実施に係る運営費の財政負担を平準化するため基金の積立てを行う。 ※R10、R11に大会運営費として取り崩し予定					IV 県民総活躍社会の実現 VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会					24 積立金	1,522,618	
・開催基金積立			1,500,000千円				
・運用益積立			22,618千円				